会津若松市国際交流協会 情報紙

FINE

Freedom/International/Necessity/Experience

第349号　2025年 7月号

重要!

♦協会事務所の開館時間変更のおしらせ

7月1日(火)より、業務の見直しに伴い、下記の通り開館時間を変更させていただくことになりました。ご不便をおかけしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

【変更日】 7月1日（火）より

【新開館時間】**午前9時30分～午後5時30分**（従来：午前9時～午後５時４５分）

※時間外でご用のある際には、事前に当協会までご相談ください。

♦協会メールアドレス変更のおしらせ

このたび、当事務所のメールアドレスを以下の通り変更いたします。

【変更日】 7月1日（火）より

【新メールアドレス】**aizukokusai@awia.jp**

日本語サークル

“あつはな”で会津弁しゃべってみっぺ！

在住外国人のみなさんと地元の人々が、“やさしい日本語”で交流するサークルです。今回は、やさしい日本語で“方言”をテーマに交流します。「会津弁」も学べます。この機会に日本の様々な方言について話して、交流してみませんか？そして、あつはなの立ち上げから企画・運営してくれた室田 彩夏さん（通称：むむちゃん）が留学をするため、今回で室田さんの最後の回となります。ぜひご参加ください！

日　時	7月12日（土）10:00～11:30
場　所	會津稽古堂3階　研修室１
参加費	無料
申込み	7月11日（金）までに当協会へ

室田さんより：“約2年間ありがとうございました！「集まって話をする」という由来の通り、AtuHana（あつはな）を通じて様々な人と出会えて楽しかったです。AtsuHana（あつはな）はまだまだ続きますので、ぜひ今後も楽しんでください！またいつか会いましょう！」”

英会話サークル

MEET（ミート）で会いましょう！

英会話サークルMEET (My=私の English=英語 Exchange=交換 Time=時間)で、気軽に英語で交流してみませんか？ゲームをしたり、テーマを決めてグループトークをしながら楽しく「英語」で交流します。どなたでも参加できます。

日　時	7月19日（土）10:00～11:30
場　所	會津稽古堂3階　研修室１
参加費	無料
申込み	7月18日（金）までに当協会へ

地球ちょい旅

ベトナムを身近に感じよう！

会津にいながら、プチ海外旅行気分を味わえる「地球ちょい旅」です。今回のガイドはJICA青年研修で来日する研修生たちです。現在会津若松市では、ベトナム出身の方が増えており、地域とのつながりも深まっています。この機会に、ベトナムについてさらに理解を深めてみませんか？

※通訳が付きます。

↑昨年度のベトナム研修

日　時	7月23日（水）18:00～19:30
場　所	會津稽古堂3階　研修室3
内　容	ベトナムの文化紹介、交流
ゲスト	JICA青年研修事業参加研修員 15名
参加費	無料
申込み	7月22日（火）までに当協会へ

こんにちは
事務局です

2025年度定期会員総会 ご報告

R7年度の定期会員総会を6月7日、会津若松市文化センターで開催しました。
佐瀬会長から「皆さんの力を借りて地域を盛り上げ、世界に羽ばたく人材育成や交流の機会創出につとめたい」と挨拶がありました。
令和6年度の事業報告では、国際交流員のエリカと劉が登壇しました。スクリーンに映像を移して、分かりやすく親しみやすい説明を行い、多くの参加者から好意的な反応をいただきました。質疑応答では、交流イベントやインバウンド対応への期待、市職員の語学力向上に向けた提案など、活発な意見交換がありました。また、協会事務局の新体制やパンフレットの刷新、開館時間や代表メールアドレスの変更など、協会運営に関する変更点も報告しました。
当協会はこれからも、誰もが安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを目指し、さらに活動を展開してまいります。引き続き、皆様の温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

◆R7年度役員のご紹介

当協会の2025年度（R7年度）の役員をご紹介いたします。 ※順不同・敬称略

≪会長≫ 佐瀬 正行　　**≪副会長≫** 福西 依子、武藤 周一

≪理事≫

松村 俊祐（（公社）会津青年会議所）、梁田 光年（福島県中小企業家同友会会津地区）、
結城 寛（連合福島会津若松地区連合会）、一ノ瀬 幸子（会津若松葵ライオンズクラブ）、
大島 寅次郎（会津若松ロータリークラブ）、山口 龍一（会津若松観光ビューロー）、
馬場 和廣（会津ユネスコ協会）、古川 善郎（会津若松市日中友好協会）、
麻野 篤（会津大学）、伊達 東（会津若松市立小中学校長協議会（第三中学校））、
目黒 要一（会津若松市副市長）、手代木 トロイ（英会話講師）、
青山 孝男（日本語ボランティア）、酒井 雅司（サポーターズボランティア）、
鈴木 聡子（語学ボランティア）、若林 美代（広報ボランティア）、
関澤 一幸（ホストファミリーボランティア）、田口 ラマ（文化紹介ボランティア）

≪監事≫

齋藤 共子（（公社）会津若松法人会）
佐藤 哲也（会津若松市会計管理者）

≪幹事≫※協会運営を円滑にするために幹事会を組織しています

【日本語ボランティア】青山 孝男、小原 孝子
【サポーターズボランティア】木村 貴華子、鈴木 紳
【語学ボランティア】二宮 ゆかり、若林 達司
【広報ボランティア】宮下 はるみ、若林 美代
【ホストファミリーボランティア】小板橋 友里、関澤 一幸
【文化紹介ボランティア】メアリー トリックバートン

エリカの海外出張のお知らせ：ジンバブエで開催されるラムサール条約COP15に参加

猪苗代湖が「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地」として認定され、ラムサール条約リストに登録されることになりました。この登録により猪苗代湖は国際的に保護される湿地として認められ、今後さらに保護活動が進められます。
当協会のエリカは**7月24日から7月30日**まで、ジンバブエ共和国ヴィクトリアフォールズで開催される「ラムサール条約第15回締約国会議（COP15）」に会津若松市の代表者の通訳として参加します。
エリカは「緊張しているけど、いい機会なので楽しみにしています」と話し、事前準備を進めています。期間中、エリカは不在（7月24日～7月31日）となりますが、皆さまの温かい応援をよろしくお願い申し上げます。

総会後の記念講演会では、「アメリカ、アフリカ、そして会津」と題し、本年度より新たに事務局長に就任した丹羽 恵美事務局長が講演しました。講演テーマは、①「アメリカ（英語学習および留学体験）」、②「アフリカ（JICAでの国際協力活動を通じた現地での実践と学び）」、③「会津（移住の経緯と地域での新たな生活）」の３つで構成され、各地で経験した多様な文化や人々との出会いから得た気づきや学びを紹介しました。以下、記念講演会での内容を要約し掲載します。

丹羽 恵美 事務局長
Niwa Emi

「NDANK NDANK　ンダンク ンダンク（ゆっくり、ぼちぼち）」

◆母の影響で始まった外国語との出会い

外国語に興味を持ったのは、英語が得意な母の影響です。幼い頃から英語が身近にあり、大学では英語学科へ進学しましたが、会話力が伸びなかったので、3年生の終わりに休学し、アメリカ・メイン州へ1年間留学しました。大学付属の語学学校での準備期間後、学部編入し、マスコミ論やラジオ制作の授業を受けました。留学生活で大きな支えとなったのがルームメイトの存在でした。1歳年上でとても面倒見のよいウクライナ出身の彼女は交友関係が広く、家族にもすぐに受け入れられ、対面や電話のコミュニケーションへの苦手意識が薄れていきました。帰国して大学卒業後、外資系コンサル会社に入り翻訳や通訳を担当しました。こうした経験から、「伝えたい」という“思い”があれば完璧でなくても伝わることを実感し、コミュニケーションの本質を学びました。

右端ルームメイト↑

◆アフリカへの扉が開く

2000年に青年海外協力隊員として初めてセネガルに派遣されました。その後もジブチ、ニジェール、カメルーン、フランス（いずれも仏語圏）に赴任しました。大学生の頃から協力隊に興味がありましたが、特技がないことを理由に一度は断念しました。経営コンサルタントとして数年働いた後、再挑戦を決意しました。農業や医療などの専門的スキルがなかったため、一般職向けの「青少年活動」分野で応募しましたが、競争率が高く不合格。試験会場で出会った経験者の助言を受け、レクリエーションやキャンプインストラクターの資格を取得し、実践経験も重ね、ようやく3度目の挑戦で合格しました。

◆隊員としての活動

配属先のスカウト連盟の子どもたちにゲームやリサイクル工作などの課外活動を指導しました。協力隊員は基本的に自主性に基づいて活動を実施することが求められており、日中の余った時間を有効に使うため、自ら小学校を訪問して営業活動を行いました。ほとんどの学校で情操教育（図工・体育・音楽）が行われていないため、現地の先生方も巻き込みながら指導にあたりました。市内の2～3校を巡回し、要請があれば地方にも出張し、折り紙、リサイクル工作、あぶり出し、イモ判、学校菜園、運動会など、他の隊員とアイデアを出し合い、楽しみながら様々な活動を企画・実施しました。

↑活動中のようす

途上国での支援活動では「援助する」こと以上に「学ぶ」ことの方が多く、自分自身が大きく成長しました。例えば、昔の日本のように子どもを地域全体で育てる文化や目上の人を敬う姿勢、困っている人に分け与える精神などを学びました。

様々な理由で退学率が高いため、子どもたちは学習の機会にとても感謝しており、「本当の豊かさとは何か」を考える貴重なきっかけとなりました。

◆アフリカの多様性

西アフリカのセネガルやニジェール、東アフリカのジブチ、中西部のカメルーンなど、訪れた国々はそれぞれ文化も気候もまったく異なりました。セネガルは大西洋に面し、豊かな海産物が自慢。ニジェールは内陸で雨季と乾季がはっきりし、乾季には50度近くまで気温が上がり、車のボンネットで目玉焼きが焼けるほど！ジブチは紅海に面し、国際的な軍事拠点としても有名。カメルーンは首都が高地に位置することもあり比較的過ごしやすい気候で、多様な人種や文化が混ざり合っていました。

◆セネガルの衣と食

セネガルは特に衣と食が豊かな国です。服は非常にカラフルでデザインも豊富。市場で布を買い、仕立て屋さんで服を作ってもらう「着だおれ」の国です。海沿いの国ということもあり、肉に加えて、海の幸、野菜、果物も豊富で、料理の種類も多く、 1週間いても現地料理を食べきれないほど！3杯のお茶をゆっくり時間をかけて飲む「アタイヤ」と呼ばれる文化も独特です。

◆言語と文化のつながり

セネガルでは現地語のウォロフ語を覚えるようにしていました。公用語はフランス語ですが、市場やタクシーでの交渉にはウォロフ語が必須。ローカル言語を覚えることで、現地の人たちとの距離がぐっと近くなりました。ぜひ皆さんも「NDANK NDANK　ンダンク ンダンク（ゆっくりゆっくり）」と、ちょっと疲れている人に言ってみてください。自分もそう言われて、ほっとしていた言葉でした。

◆もう1つの家族

↑セネガルの家族

アメリカでもルームメイトとその家族に支えられ、アフリカでも事務所スタッフとその家族にとてもお世話になりました。合計7年間のセネガル生活を支えてくれた家族には、イスラム教のお祭りのたびに自宅へ招待してもらい、多くの時間を過ごしました。協会での勤務開始前に10年ぶりにセネガルへ里帰りし、懐かしい時間を過ごすことができました。初渡航の2000年から数えると25年間もお世話になっている、とても大切な存在です。

7月のイベントカレンダー

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	10:00 中国語サークルChat吧 15:00 子ども日本語ひろば 15:00 日本語ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ育成講座⑧
6	日	休館日
7	月	休館日
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	10:00 日本語サークル あつはな 13:00 幹事会 15:00 日本語ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ育成講座⑨
13	日	休館日
14	月	休館日
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	10:00 英会話サークル MEET 10:00 出張JICAデスク 12:00 松山さんとランチ会 15:00 子ども日本語ひろば 15:00 日本語ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ育成講座⑩
20	日	休館日
21	月	休館日　海の日
22	火	
23	水	18:00 地球ちょい旅ベトナム
24	木	
25	金	
26	土	13:30 情報紙発送作業
27	日	休館日
28	月	休館日
29	火	
30	水	
31	木	

午前中から開催！中国語サークル

ChAT吧（ちゃっとば）中国語で話そう！

中国語で交流するサークルです。今回のテーマは「七夕」！短冊に中国語で願い事を書きましょう。チャレンジしたい方は七夕にまつわる1分間スピーチ（私の願い、初恋の思い出など）を、中国語で準備してご参加ください。

日　時　7月5日（土）10:00～11:30
場　所　当協会
参加費　無料
申込み　7月4日（金）までに当協会へ

ラスト！JICAデスク松山さんとランチ会

当協会で出張JICAデスクを担当していた松山さんが、7月で交代することになりました。これまでの協力に感謝し、松山さんを囲んでお昼を一緒に食べませんか？ お弁当は各自ご持参ください。

松山さん：“2022年から3年間、月例「出張JICAデスク」を実施させていただきました。毎回、様々な経歴をお持ちの会員さんと多角的な視点から国際協力やJICA海外協力隊、多文化共生について語り合えたことは、私の財産です。本当にありがとうございました。”

日　時　7月19日(土)　12:00～13:30
場　所　当協会　　※昼食は各自ご持参ください。
申込み　準備の都合上、7月18日(金)までに当協会へお知らせください。

【JICAデスク】10:00～17:00で国際協力や海外協力隊の相談もできます。

中・高校生対象　JICAエッセイコンテスト2025

JICA（国際協力機構）の開発途上国の現状や日本との関係、国際社会での行動について考えるエッセイコンテストが今年度で最終回を迎えます。入賞者には約1週間の海外研修のチャンスあり！詳しくは右記QRコードから。　➡➡➡

・募集期間：6月6日（金）～9月17日（水）

ラジオ

当協会では、FM会津で「地球まるっとテレポート」を毎週水曜日に放送しています。当協会の会員さんをゲストに迎え、会津や世界にまつわる様々なお話を伺います。ラジオに出演したい方も募集中です！

FM会津76.2MHz　・毎週水曜日　17:40～17：45頃

情報紙発送ボランティア

協会スタッフと一緒に、情報紙発送作業準備をしてみませんか？情報紙の袋づめや、宛名シール貼りなど行います。予約不要、出入り自由です！

日　時　7月26日（土）13:30～
場　所　当協会

会津若松市国際交流協会

〒965-0871　会津若松市栄町2-14
リオン・ドールガーデン5階
開館時間：7月より9:30～17:30
（毎週月曜、日曜、祝日、年末年始 休館）
TEL：0242-27-3703　メール：aizukokusai@awia.jp
Webサイト：https://www.awia.jp

イベントの最新情報をお届けします！

メール申込み用QRコードもご利用下さい